

日本教育工学会第24回全国大会

2008年10月12日
上越教育大学

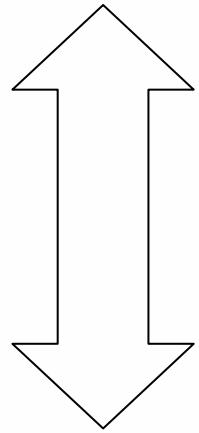
多様な学習者が自律的にWriting のトレーニングに取り組むため の学習開発に関する研究

～ Writing課題における評価指針の提示が与える影響～

京都ノートルダム女子大学
NPO法人学習開発研究所
武庫川女子大学
関西看護医療大学
佛教大学

東郷 多津
望月 紫帆
高橋 朋子
寺谷 愉利子
山崎 瞳

私立大学の実情



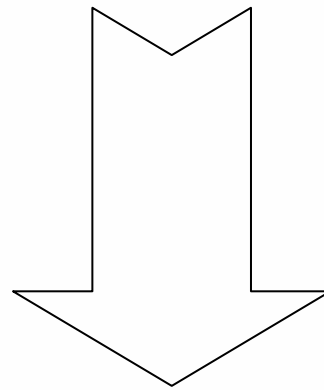
- 学生の確保
- 学習の質保証

学生の実態

- 学習する意味が多様
- 学習態度が多様
- 英語の運用力が多様

従来の授業開発

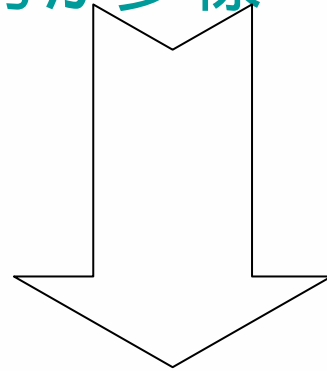
- ❁ 大学入学を志望し、科目に対する基礎知識がある、学習する意味を認識している学生



学習理論や方法論から設計した授業

本発表における授業開発

- 🌸 学習する意味が多様
- 🌸 学習する態度が多様
- 🌸 英語の運用力が多様



類似する課題を持つ教師や研究者により、
問題を共有しながら、協同で開発していく
授業

本プロジェクトの目的

- ❁ 学習する意味が多様
- ❁ 学習する態度が多様
- ❁ 英語の運用力が多様

な学生が

- ❁ 自律的に学習することができる
- ❁ 学生のそれぞれの目標や能力に応じて学習することができる

授業を開発する

本発表の目的

- ❁ 本発表の目的は、教師に依存する傾向の強い学生が、Writingの初期段階で、評価にかかわる指針を示すことによって、最終的な成果にどのような影響を及ぼしたかを報告することである。

これまで行ってきた授業開発

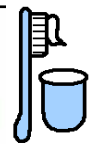



❁ 2007年 英語を専門としない学部 の再履修生クラスを対象とした英語 Writingクラスの授業開発

- ❁ [1] 東郷多津(2007)「英語を学習する意味が見いだせない学習者のための自律学習の開発の枠組み - 再履修生対象のwriting classでの一字例 - 」中部地区英語教育学会紀要, 37:63-68
- ❁ [2] 東郷多津, 望月紫帆, 高橋朋子, 中植正剛, 山崎瞳(2007)「英語を学習する意味が見いだせない学習者のための自律学習の開発方法(2) - 「学習マップ」の導入効果と問題点 - 」日本リメディアル教育学会第3回全国大会
- ❁ [3] 東郷多津, 望月紫帆, 高橋朋子, 中植正剛, 山崎瞳(2007)「英語を学習する意味が見いだせない学習者のための自律学習の開発方法(3) - 学生の学習過程から - 」日本教育実践学会第10回全国大会

自律をめざす学習開発の枠組み

- ❁ 開発はシンボリックアプローチ (西之園、宮田、望月 2006) を使う。
- ❁ メタファーを使って、チームおよび、学生に共通認識をはかる。
- ❁ メタファーに基づいてテキストの学習内容を整理する。
- ❁ 整理されたテキストの内容にしたがって、自律的に学習できる学習資材を作成する。
- ❁ 授業分析を通して授業を改善する。












本プロジェクトで使用したメタファーと テキスト区分

コースNo.	コース内容	メタファー
コース1	文法をトレーニング	
コース2	書き方トレーニング	
コース3	簡単な英文を書くトレーニング	
コース 4	英文をつなげるトレーニング	

学生の自律をめざすために授業 開始前に用意したもの

- ✿ 学習ガイド（問題のねらいや解き方のアドバイスが収められている）
- ✿ 査定シート（問題の解答と学習できたかどうかを判断する指針が示されている）
- ✿ 学習メニュー（学習内容をバランスよく選択して計画することを支援する）
- ✿ オリエンテーションシート（学習の進め方が説明されている）

学習メニュー

Chapter2		27	目安	4時間20分									
Course1 文法を トレーニング	合計ポイント	211	PP.13-14	Develop Your Writing Skills ・Subject pronouns A&B 主格の代名詞 ・Object pronouns C&D 目的格の代名詞		212	PP.14-15	Develop Your Writing Skills ・POSSESSIVE ADJECTIVES A-C 所有格の形容詞		213	PP.18-19	USING AND, BUT, OR SO A&C A: and,but,soのどれかを使用して文を作る C: パラグラフにある接続詞に丸印をつけよう	
	3	目安 20分		とびくんだ日 月 日	チューター サイン	 1		目安 15分	とびくんだ日 月 日	チューター サイン		 1	目安 15分
Course2 書きかた トレーニング	合計ポイント	221	P.19	Paragraph Pointer: The Writing Process 説明を読み、概要を日本語で記述し、一通り捉えられたか確認しよう		222		You Be the Editor 5つの代名詞に関する間違いがあります。間違いをみつけて訂正しましょう		223		Real Life Writing AN E-MAIL MESSAGE B 指定された相手に指定された内容のe-mailを送りましょう	
	2	目安 20分		とびくんだ日 月 日	チューター サイン	 2		目安 10分	とびくんだ日 月 日	チューター サイン		 おまけ	目安 10分
Course3 簡単な 英文を書く トレーニング	合計ポイント	231	P.15	PREWRITING A & B 主格・目的格・所有格に気をつけながら、わたしの家族について説明できる文をつくらう		232	P.16	PREWRITING A & B & C 主格・目的格・所有格に気をつけながら、わたしの家族について説明できる文をつくらう		233	PP.19-20	PREWRITING A & B & C & D 主格・目的格・所有格に気をつけながら、友だちについて説明できる文をつくらう	
	9	目安 20分		とびくんだ日 月 日	チューター サイン	 3		目安 20分	とびくんだ日 月 日	チューター サイン		 3	目安 20分
Course4 英文を つなげる トレーニング	合計ポイント	241	PP.15-16	WRITING, REVISING A p.15のPREWRITINGで作った文を使ってパラグラフを作成しよう。まず最初の一文に適切な形容詞を入れてみよう。		242	P.17	WRITING, REVISING A p.15のPREWRITINGで作った文を使ってパラグラフを作成しよう。まず最初の一文に家族の属性と名前を入れよう。					
	8	目安 25分		とびくんだ日 月 日	チューター サイン	 4		目安 25分	とびくんだ日 月 日	チューター サイン		 4	
Writing まとまった 英文を書く トレーニング	合計ポイント									チューターポイント欄			
	5	目安 30分	とびくんだ日 月 日	チューター サイン	 3	目安 30分	とびくんだ日 月 日	チューター サイン	 2				
学習開始日			chapter2の得点			チューターの得点							

オリエンテーションシート

2008-1* semester-
W1 Orientation
 Priority ★★★★★
 Read the following explanations before starting.

学習の流れ図

最終評価

Study flowchart

Reconfirm your study plan	1	Reconfirm your study plan
Solve textbook exercises	2	Solve textbook exercises
Ask Tutors	3	Ask Tutors
Self Review	4	Self Review
Review your studies and adjust your plan as needed	5	Review your studies and adjust your plan as needed

Final Evaluation

Your final evaluation will be calculated as shown in the table below according to your workload (your total points) and the level which you assess using the checklist.

*Tutors receive the chapters you will be evaluating.

You will decide the level for this table.

* Numbers indicate the number of chapters you will be evaluating.

Levels	Gold	
	Silver	
	Copper	

*Read the Tutor Training Sheet

Checklist

- ① Is your final composition publishable on the Web as it is?
 - a) No modification is needed.
 - b) It needs a little modification.
 - c) It needs considerable modification.
 - d) Not a chance. (My composition can never be published on the Web.)
- ② Could you clearly demonstrate what you learned in each chapter in your writing? (Until the final revision, each change in your earlier composition, made in red ink, should have applied what you learned in each chapter.)
 - a) Yes, I could.
 - b) I could clearly demonstrate what was learned in three chapters.
 - c) I could clearly demonstrate what was learned in two chapters.
 - d) I could clearly demonstrate what was learned in only one chapter.
- ③ How do you think the class instructor or a native English instructor will evaluate your final composition?
 - a)Excellent
 - b)Good
 - c)Fair
 - d)Poor
- ⑤ What is the word total for your final composition?
 - a)100 words or more
 - b)90 words or more
 - c)80 words or more
 - d)70 words or fewer

課題Writingのレベルを決めるためのチェックリスト

最終結果を予め設定する

チェックリストから項目を選びながら、学生が到達したいレベルを設定する

Checklist

- ① Is your final composition publishable on the Web as it is? (If you are not sure, you should be published on the Web.)
- a) No modification is needed. b) It needs a little modification.
c) It needs considerable modification. d) Not a chance. (My composition can never be published on the Web.)

- ② Could you clearly demonstrate what you learned in this class? (Until the final revision, each change in your composition should have applied what you learned in each chapter.)
- a) Yes, I could.
b) I could clearly demonstrate what was learned in the first two chapters.
c) I could clearly demonstrate what was learned in the first three chapters.
d) I could clearly demonstrate what was learned in all four chapters.

- ③ How do you think the class instructor or a peer reviewer would evaluate your final composition? (Please choose the most appropriate response.)
- a) Excellent. (My composition is a model for other students.)
b) Good. (My composition is a good example of what I have learned.)
c) Fair. (My composition is acceptable.)
d) Poor. (My composition needs more work.)

学習メニューをもとに、どの問題を解くか選び、そこにあてはめられたポイントを計算して、学習量を決める

Final Evaluation

Your final evaluation will be calculated as shown in the table below according to your workload (your total points) and the level which you assess using the checklist.
*Tutors receive three additional points for each chapter. If you act as Tutor for all four chapters you will receive another one point.

You will decide your Final Evaluation by yourself. You will set your goals according to this table.

* Numbers indicate the final grade. ** Letters indicate the final evaluation.

		Student Workload (total points)			
		60-69 Points	70-79 Points	80-89 Points	90 Points and over
Levels	Gold	70*(B)**	80 (A)	90 (AA)	100 (AA)
	Silver	65 (C)	75 (B)	85 (AA)	95 (AA)
	Copper	60 (C)	70 (B)	80 (A)	90 (A)

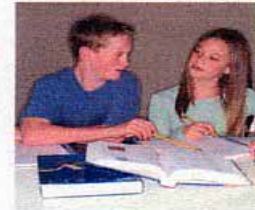
※ HOW TO DECIDE THE LEVEL OF YOUR FINAL COMPOSITION

Select the appropriate response from a)-d) to each question below, and calculate the total. The points for each response: a) 4 points, b) 3 points, c) 2 points, d) 1 point.

If your total is 13-16 points, your level is **GOLD**.
If your total is 8-12 points, your level is **SILVER**.
If your total is 4-7 points, your level is **COPPER**.

チューター制度

チューターとは — 先生に質問できる！他の人を助けることでレベルアップ！ —



先生に相談できるのはチューターのみ

あなたがチューターを希望する場合、先生にとことん質問して、あなた自身の学習について相談できます。

教えてもらった恩は、他の学び手に返す

定着のために他の人に積極的に力を貸そう。「なんとなくわかった」ではなく、なぜそうなのか説明できるようになる！

「正解とみなしているのか、自分の英文を合格ラインとみなしているのか不安」

→ 他の人に読んで確認してもらうことが一番有効！

チューターではない人が「作成した英文はこれでいいのか？」と不安になったら、チューターに読んでもらうよう指導者からすすめます。

チューターは、「いつでも読みますよ！」という雰囲気での他の人からの質問を受け入れましょう。他の人の文を読み、フィードバックを行うというプロセスが、あなた(チューター)を育ててくれます。すなわち、他の人からフィードバックを求められたときは、あなたが伸びるチャンスです！

対象授業

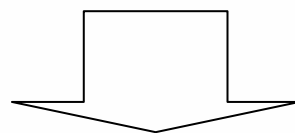
英語Writing

- ✿ 英語を専門としない学部の1回生
- ✿ 必修クラス.
- ✿ 半期 (15 回).
- ✿ 44 名 (女子のみ、7名の再履修生を含む)
- ✿ テキスト : *Get Ready To Write 2nd ed.* (PEARSON Longman)

初期段階の問題点

学生が書いた課題Writingには、オリエンテーションシートで求められている内容が明示されていない。

- ❁ 学習者は、学習の方向を見失っている可能性がある。
- ❁ チューターは、できるアドバイスが限定される。
 - ・ 課題内容に触れられない
 - ・ 学生の質問に答えられない
- ❁ 授業者は、はっきりした指針を示せない。



評価指針の作成へ
日本教育工学会第24回全国大会

Writing課題用に取り入れた指針

レベル	長さ	構成	一貫性
松	8行以上 6文以上	<ul style="list-style-type: none"> 理由がある, 具体例がある 結論がある 	順序だてて説明している, 各文の関係性が高い
竹	5行以上かつ5文以上	<ul style="list-style-type: none"> 「松」のうち2つクリア 	各文の関係性が見られる
梅	「竹」の指針未満	<ul style="list-style-type: none"> 「松」のうち1つクリア, 箇条書きをつなげたもの 	文と文の関係性がかなり低い

Title 「なぜあなたはこの学部（または専攻）を選んだのですか。何かになりたい、何かを勉強したいと考えたからですか。あなたの考えをそう考えた理由も合わせて答えてください」

Topic sentence

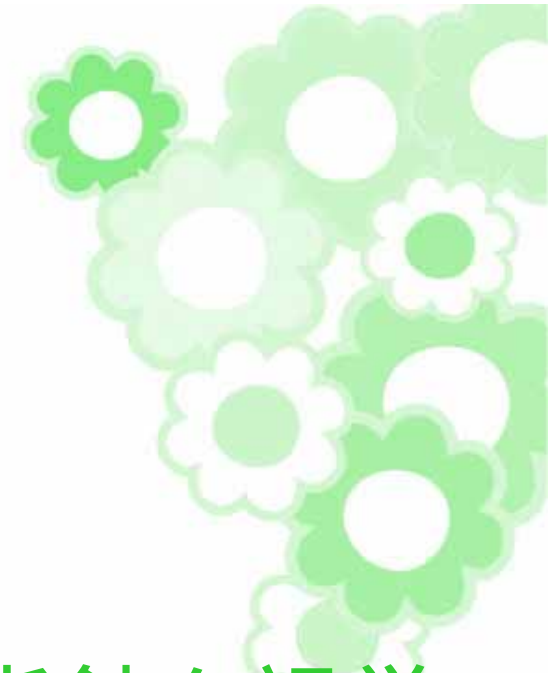
(例) I chose School Psychology because I want to be an elementary school teacher.

Body (Supporting sentences)

			梅レベルに必要な行数
		竹レベルに必要な行数	
	松レベルに必要な行数 (TS と CS を含めて 8 行以上)		

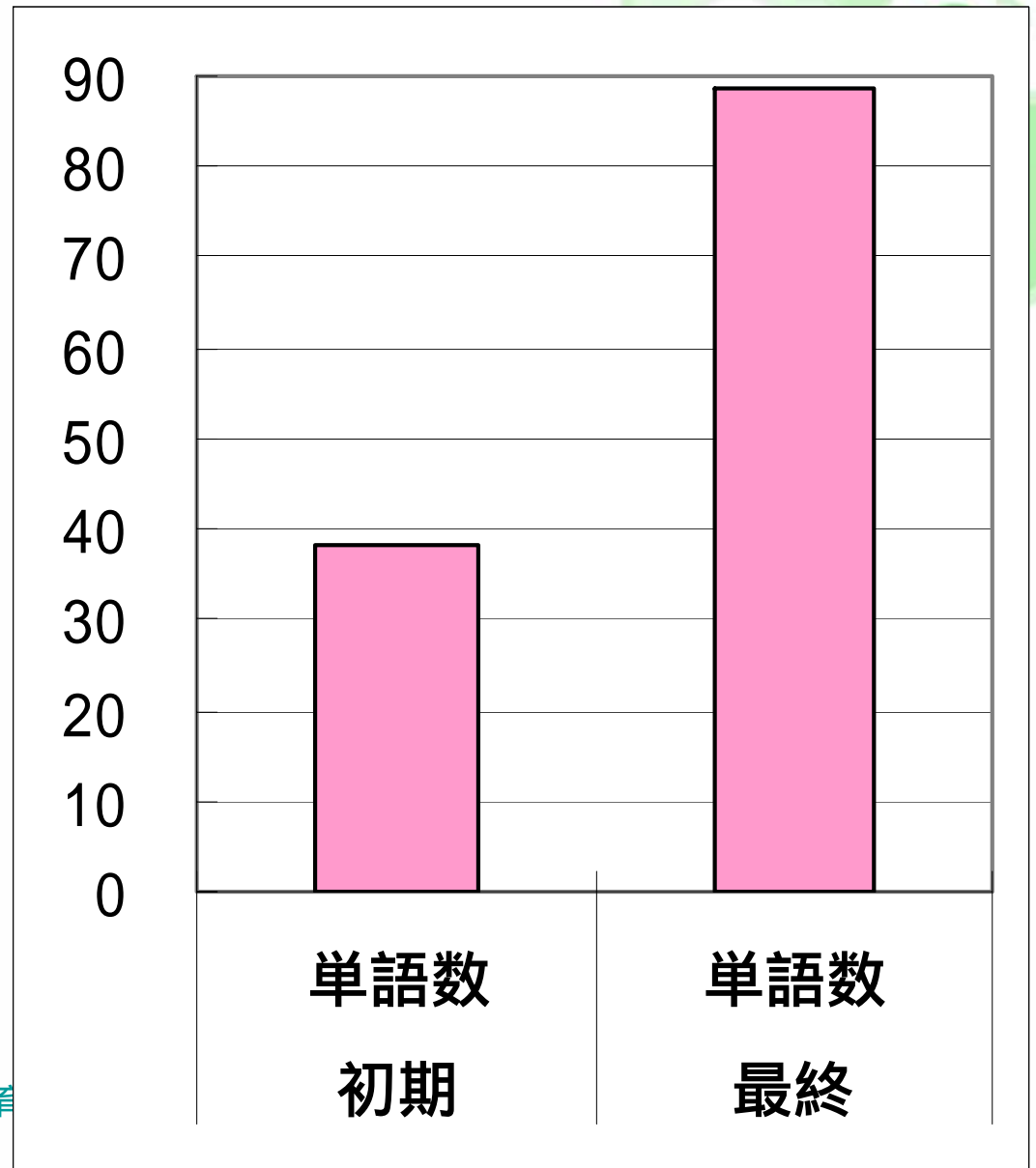
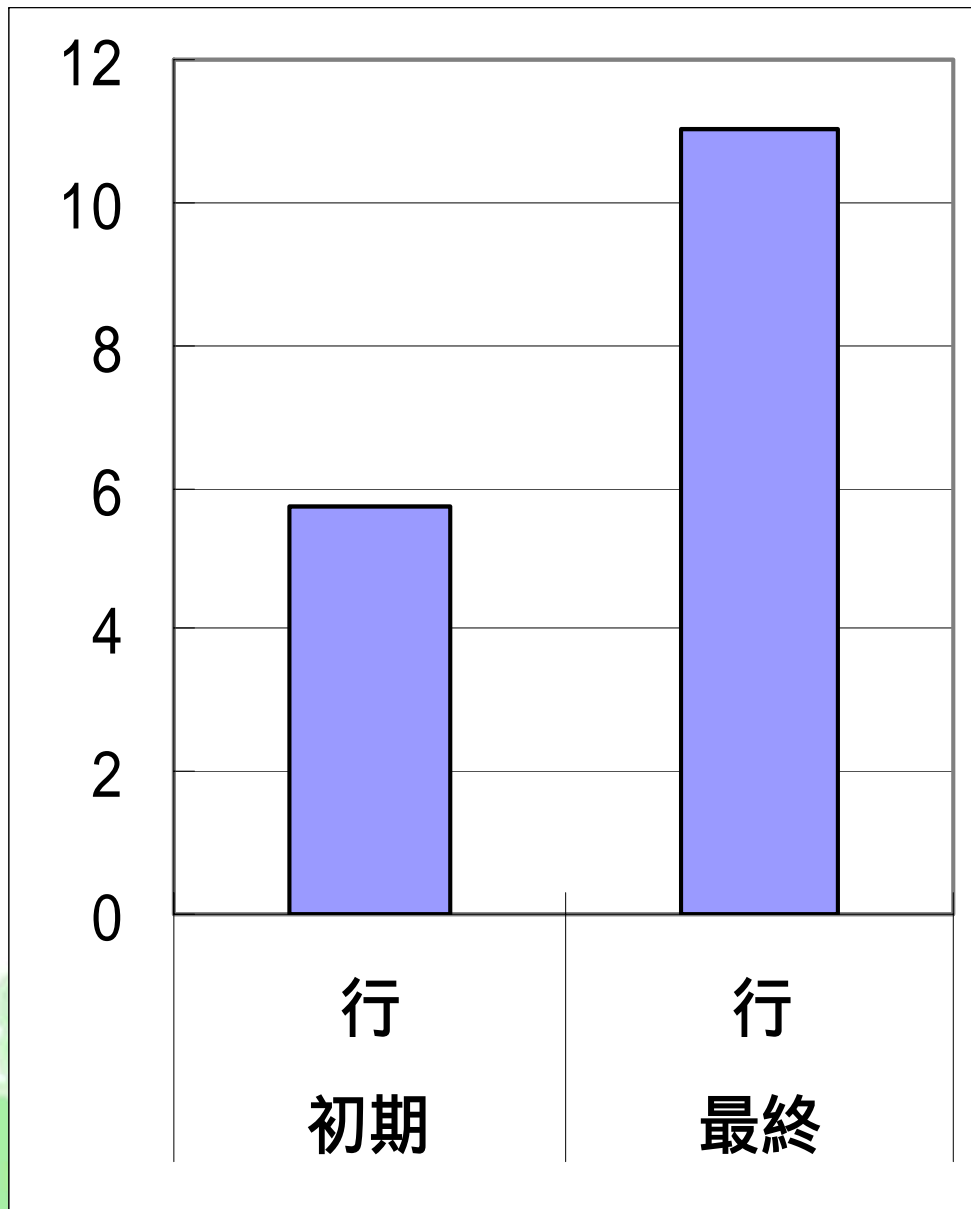
Concluding sentence

(例) That was why I chose the school psychology.

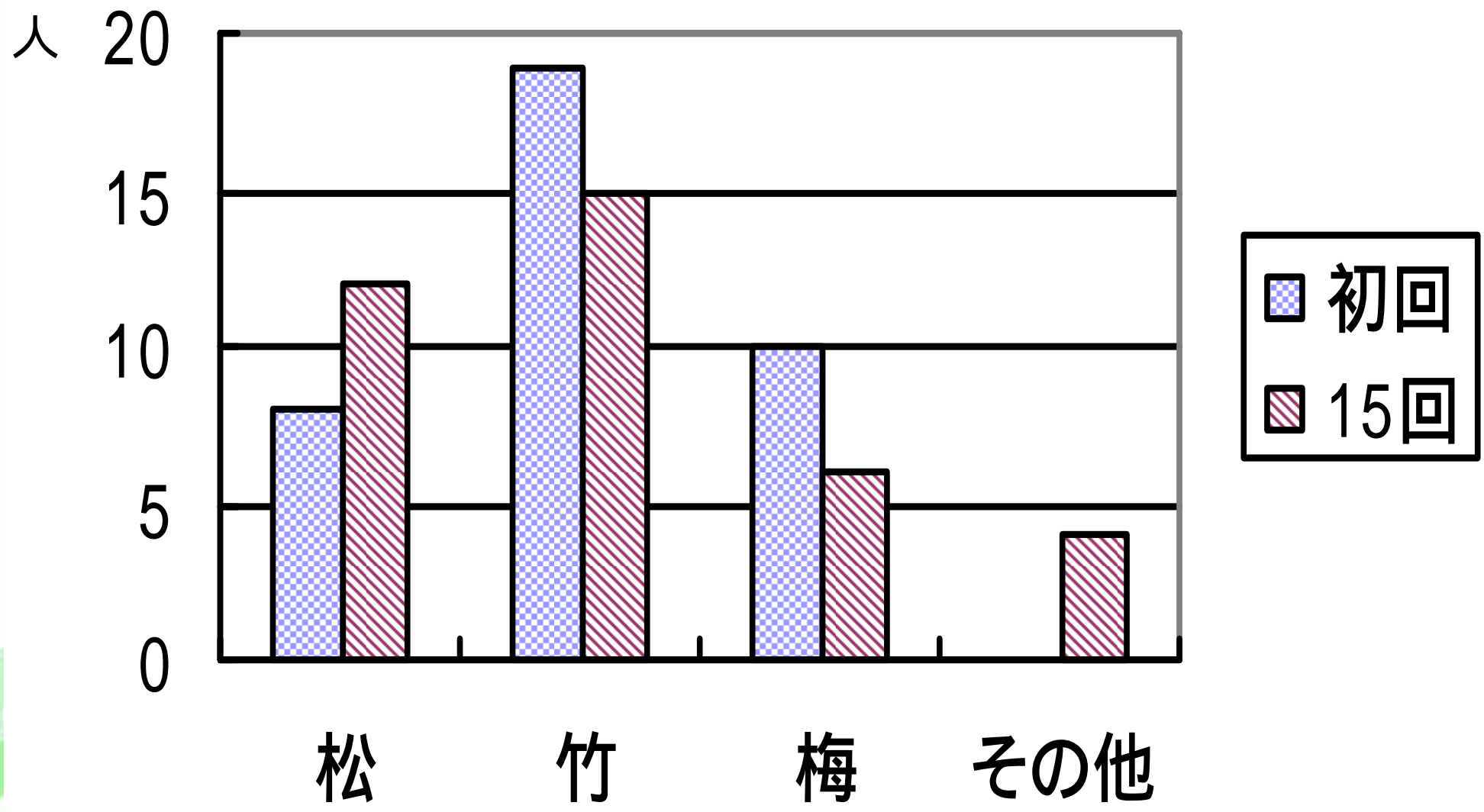


評価指針を視覚的にイメージできるもの

初期と最終段階の行数と単語数の比較



課題Writingレベル変容



まとめ

- ❁ 評価指針、およびそれを視覚的にイメージできる補助教材が、チューター制をよりよく機能させる一助となった可能性が高い。

今後の課題

- ❁ 授業をすすめる中で評価指針以外にも自律学習を促す補助教材を投入する必要があった。その結果については11月の日本教育実践学会で報告する。